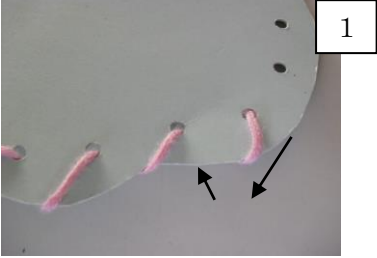
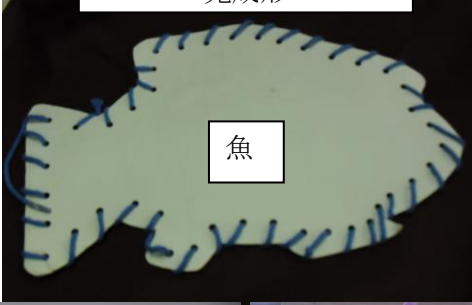
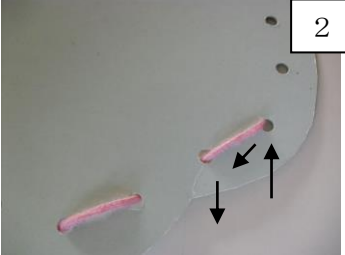
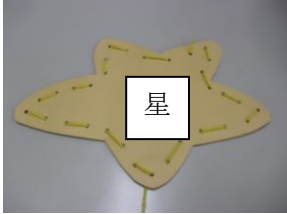
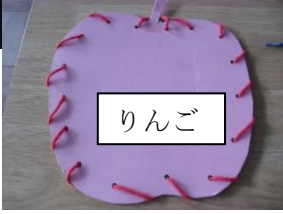
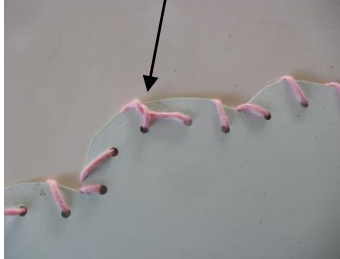



教材名	ファイルを使った ひも通し		紹介者	井田小学校
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">ひもの通し方</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">完成形</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>1</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>魚</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 通し終えたひもとプリントファイルの間に、ひもが通っている状態。 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>2</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>星</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>りんご</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>			
<p>教材の紹介</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いらなくなったプリントファイルを、動物や乗り物、果物などにかたどって切り、穴を空けたひも通し。 ・まわりをかがり縫いでの通し方（1）、並縫いでの通し方（2）がある。ひもの進む方向は一定とする。また、通し終えたらひもをほどく。 ・子どもが、「ぞうのひも通しがやりたい」と、形を見て、何がやりたいのか伝えることができる。形によって穴の数も違うため、難易度も変わってくる。そうすることで、意欲的にひも通しをすることができる。 ・種類としては、象、魚、熊、蛙、雪だるま、雲、機関車、傘、りんご、木、ハート、星、蝶ネクタイがある。 ・規則正しくひもを通すことや、手先を使った運動ができる。 ・応用として、クリスマスブーツ作りがある。（右写真） <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>			
<p>製作・入手方法等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な材料 使用済みプリントファイル、長いひも、セロハンテープ、はさみ、一穴パンチ ① プリントファイルが折れたり、破れたりしないように、2枚貼り合わせる。 ② プリントファイルを動物や乗り物の形に切る。 ③ 一穴パンチで等間隔に穴を空ける。 ④ ひもの先端をセロハンテープでまとめ、穴に通す。スタート地点は、ひもがほどけないように縛る。 			
<p>子どもの反応等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「最初は、難しかったけれど、たくさんやったから、今はできる。」「いろいろな形があって、やっていて楽しい。他にも種類があるからやってみたい。」 ・一度やり方を教えると、あっという間にやってしまう。いろいろな形を用意すると、意欲的に他のにも、やってみようとする。 			

